

中心研究者及び研究課題の選定手順の概要

選定に当たってのポイント

- 我が国のトップレベルの研究者が応募
- 支援会議、ワーキングチームの各構成員が、専門分野にこだわらず、専門の壁、省庁の壁、あらゆるしがらみ乗り越えて選考した、初めての試み

ワーキングチーム

関係団体等からの意見聴取

【団体】学術会議、経団連
 【機関】JSPS, JST, NEDO
 【省庁】文部科学省、経済産業省、総務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省、防衛省

国民からの意見募集

(内閣府ホームページによる)
 有効応募数: 606人
 有効意見数: 911件

第1段階: 重点書面審査対象の絞り込み

- 各構成員が、関係団体等からの意見も参考にしつつ、より詳細に審査すべきと考える課題を100件選択

応募件数

565

集計

8月4日

構成員による選択が多かった課題を300件程度選択

302

第2段階: 重点書面審査の実施

- 第1段階で選択された課題について、各構成員が、ヒアリング対象とすべきと考える課題を80件選択し、3段階(5点、4点、3点)で採点

集計

8月11日(第4回WT)

- ・上位80件程度を選択
- ・構成員が、順位にかかわらずヒアリングを行うべきとした10件程度を選択

95

第三者(研究者)からの意見聴取

ヒアリング対象95課題について、1課題あたり3人程度から審査の参考とする意見書を聴取(230人の研究者により、8月11日から16日の5日間で作業を実施)

第3段階: 8月17日から21日までの5日間に集中してヒアリング(第5~9回WT)を実施、中心研究者候補及び研究課題候補の絞り込み

- 各構成員が、第三者からの意見も参考としつつ、ヒアリングの結果を踏まえ、60課題を選択し、3段階(5点、4点、3点)で採点

集計

8月25日(第10回WT)

- ・上位60課題程度を選定し、S・A・Bの3段階に分類

60

支援会議

中心研究者案及び研究課題案の検討

- 各構成員が、ワーキングチームの検討結果等を参考にして30課題を選択し、3段階(5点、4点、3点)で採点

集計

9月4日(第2回支援会議)

- ・30課題程度を選定

9月4日(第84回CSTP本会議)

総合科学技術会議で決定

30